

令和元年

目黒区教育委員会

第27回定例会会議録

(令和元年7月30日開催)

第27回目黒区教育委員会定例会会議録

開催年月日 令和元年7月30日

開催場所 教育委員会室

出席委員 教育委員会教育長 尾崎 富雄
教育委員会教育長職務代行者 後藤 幸子
教育委員会委員 中山 ひとみ
教育委員会委員 笹尾 敦夫

出席職員 教育次長 秋丸 俊彦
教育政策課長（学校統合推進課長兼務）
山野井 司
学校ICT課長 今村 茂範
学校運営課長 濱下 正樹
学校施設計画課長 鹿戸 健太
教育指導課長 竹花 仁志
教育支援課長 酒井 宏
統括指導主事 寺尾 千英
統括指導主事 片山 順也
生涯学習課長 千葉 富美子
八雲中央図書館長 増田 武

書記 小野塚 幸隆
森 高 健二郎

(議事日程)

日程第 1	協議事項	令和 2 年度使用目黒区立小学校教科用図書の採 択について
日程第 2	協議事項	目黒区立幼稚園条例の一部改正について
日程第 3	協議事項	目黒区立こども園条例の一部改正について
日程第 4	報告事項	令和元年度目黒区教育委員会の権限に属する事 務の管理及び執行の状況の点検及び評価（平成 30 年度分）報告書（案）について
日程第 5	報告事項	令和 2 年度隣接中学校希望入学制度の実施につ いて
日程第 6	報告事項	目黒区特別支援教育推進計画改定素案（たたき 台）について
日程第 7	報告事項	八雲中央図書館の臨時休館について
日程第 8	報告事項	学校給食使用前食材等の放射性物質検査の結果 について

資料配布

- ・令和元年 9 月行事予定

(午前9時30分開会)

- 教育長 令和元年第27回目黒区教育委員会定例会を開会いたします。
本日の欠席委員は櫻井委員です。欠席職員はおりません。署名委員は、笹尾委員です。
ただいま、傍聴の申請がありましたのでお諮りします。傍聴を許可したいと思いますが、よろしいでしょうか。

(各委員同意)

- 教育長 それでは、傍聴を許可することといたします。
なお、以後の傍聴の申請はその都度許可することとし、委員の皆さんにはお伝えすることはいたしません。
それでは、日程第1を議題とします。

(日程第1 令和2年度使用目黒区立小学校教科用図書の採択について(協議事項))

- 説明員 (資料により説明)

- 教育長 ただいま事務局より説明がありましたとおり、本日も、前々回、前回は引き続き、令和2年度から目黒区立小学校で使用する教科用図書について、調査研究委員会報告書及び学校調査報告書を参考にしながら、実際の教科書も見ていただき、協議を進めてまいりたいと思います。

資料1の採択日程のとおり、本日は、理科、家庭、保健、英語の4種目について協議をいたします。8月20日の協議で、各種目の候補を1社に絞る予定ですので、発行者数が多い種目については、一定の絞り込みを行ってまいりたいと思います。

なお、前回同様、協議の際に呼ぶ各教科書の発行者名につきましては、お手元の資料2の発行者一覧の表に記載のとおり、協議用記号で呼びたいと思いますので、よろしく願いいたします。

それでは、本日の協議に入ります。まず、理科について協議をいたします。

- 委員 どの教科書も目次の前後に学習の進め方、また理科の授業を通して見つけてほしいことなどの説明がきちんと記載されていました。また、単元の終わりには、まとめや振り返りのための問いな

どがあり、実験する際の器具の扱い方や注意点に関しましても、記載がされていたため、どの教科書もすばらしいと思います。

私が重視したポイントは、理科嫌いや理科離れの児童が学びに興味を持てるような工夫やサポートがされているかどうかです。ただし、答えを与え過ぎているものや、サポートや思考のヒントになるものが多過ぎるものは良くないと思いますので、その辺のポイントを中心に各社拝見しました。

結論から申し上げますと、F社、H社、I社、この3社が、私は特に優れていると思いました。3社とも結論までの間に、児童に思考することを促す吹き出しや問いかけがあるのですが、その質や量、問いかけ方などが良かったです。

○委員

私も、委員がおっしゃったように、理科という科目については、苦手意識を持っている児童が多いのではないかと思います。ノーベル賞をとられた先生方のうち、多くの方が記者会見で教育の行く末について不安を持っているとおっしゃっていました。ですので、これを何とかしたいというのが、私の思いです。

私は、比較する対象として5年生の教科書を取り上げました。4年生までの理科の学習の中で、苦手意識を持った児童が、教科書に興味を持ち、自分で課題を見つけ、取り組むことにより、理科が好きになる、そのような工夫がされている教科書を選びたいと思いました。当然のことながら、全体の基本思想である主体的、対話的で深い学びを意識しております。

また、もう一つ注目しましたのは、目黒区は自然災害を被ることが比較的少ないため、子どもたちは自然災害の情報をテレビや新聞等により収集していることです。自然災害に関する授業を受けたとき、自分の身に関わりのないことについても理解できる教科書を選びたいと思いました。

そのような視点で絞り込んだ結果、私はF社、I社、J社が良いと思いました。

○委員

目黒区は理科が課題となっておりますので、私も、子どもたちがなるべく興味を持って、教科に接しやすい教科書という点で見えていきました。

まず、F社を選びました。資料や写真が充実していて、見やすいです。それから、理科の見方というところが深い学びに結びつけられるように、工夫がされていると思いました。また、巻頭のコーナーの見せ方も上手だと思いました。

次はI社です。巻頭の自分たちの考えを伝え合い、学び合おうというところと、学習の進め方、特に観察や実験を通して確かな考え方をくり出す力をつけるというところで、今後の進め方を明示している点がとても良いと思いました。また、巻頭の自分たちの考え方を伝え合い、学び合おうというところは、新しい学習指導要領の「主体的・対話的」とも結びついて、その話し合い活動を充実させるという意味からも良くできていると思いました。

最後はJ社です。巻末の付録などがよくできていて、子どもの興味と合うため、理科嫌いをなくすことに有益ではないかと思いました。それから索引があることも評価につながりました。また、構成も分かりやすく良かったです。

以上の理由から、私は、F社、I社、J社、この3社にいたしました。

○教育長

教科書を選定するに当たっての私の基本的な考え方は、全教科同じでございます。

第1点目は、新学習指導要領に沿って、子どもたちが主体的に学ぶことができる教科用図書になっているかどうか。それから、子どもたちが対話的に学習を進め、コミュニケーション能力の資質の向上に資するような内容になっているかどうか。また、総合的に見て、深い学びに導いていくことができるかどうかという点です。

第2点目は、全体の内容、構成、それから表記及び表現、地域性の4つの観点から見て、私なりに、それぞれ加点方式、減点方式により、プラスとマイナスの部分差し引いて結論を導いています。

第3点目は、実際に使う児童にとって、分かりやすいものになっているかどうか、親しみやすいものになっているかどうか。一方、授業を進める教員にとって、使いやすいものかどうか、教えやすいものとなっているかどうかという大きな3つの観点からの総合力として判断をいたしております。

結論としましては、私は、F社、I社が良いと思いました。

そうしますと、F社が4名、H社が1名、I社が4名、J社が2名ということで、F社とI社以外に2社のご意見があります。今日は欠席委員がいらっしゃいますので、本日は絞り込みを行わないということで、よろしいでしょうか。

(各委員同意)

- 教育長 それでは、理科の絞り込みは、次回行うことといたします。
議事の都合により暫時休憩とします。

(午前9時47分休憩)

(午前9時48分再開)

- 教育長 休憩前に引き続き会議を開きます。
次は、家庭について協議をいたします。
家庭の発行者は2社ですので、本日は絞り込みを行わず、委員の皆様のご意見、ご感想を伺うのみとし、8月20日の協議で1社に絞りたいと思います。
- 委員 発行者が2社ですので、絞り込みを行っておりません。両社の教科書どちらもよくできていると思いました。F社は、課題発見、課題の解決、実践、評価、改善というステップがきちんと提示されていて、児童が今、何に取り組んでいて、これからどうするのか把握できるため、主体的な学びに結びつきやすいと思いました。
G社は、教科書の見せ方が上手だと思いました。また、本に工夫がしてある点も良いと思いました。これらは児童の興味をそそり、主体的に学んで考えるということに結びつくと思えます。
- 委員 家庭の教科書は、性別や年齢にかかわらず興味を持つことができる工夫がされているかという点に注目させていただきました。
特にF社の教科書は、吹き出しが目立つように工夫がされている点が良いと思いました。それから、話し合おうというところでは、家庭の中で工夫すべき点にも注力しているという印象を受けました。そういった点で、F社の教科書は、洗練されているという印象を受けました。
- 委員 どちらの教科書も良くできており、単元の冒頭に学習の流れや目当てが書かれている点や、家庭で使用される単語がページの下の部分に英単語として表記されているなど、似ている点も多かったです。ただ、題材の扱い方や単元の大きさが若干違うというところはありません。F社は版が大きいので、子ども達にとって見やすいと思いました。
ただ、私は、G社が良いと思いました。その理由は、持続可能

な社会の環境への配慮という部分の記述が多く、持続可能な社会を生きるという独立した単元を設けているほか、調理の単元のパートで、片づけるというところがあるのですが、そこで油の汚れなどは、不用な布や紙で拭き取ってから洗うという記述だけでなく、使用済みの油1ミリリットルを流すと330リットルの水が必要だということが記述されていて、興味深く読みました。

また、最後の部分では、中学校へのつながりを意識させることも書かれていた点が良かったです。ただ、F社も優れた教科書だと思います。

○教育長 ただいま各委員から発言がありましたとおり、F社、G社ともに教科書として良くできているという感想は、私も同じでございます。

各委員におかれましては、教科書や報告書等の資料に再度目を通していただき、更に検討していただければと思います。

議事の都合により暫時休憩とします。

(午前9時54分休憩)

(午前9時55分再開)

○教育長 休憩前に引き続き会議を開きます。

次は、保健について協議をいたします。

○委員 どの教科書も、冒頭に課題の提示から始まって、調べて、話し合っ、今後の生活に生かしていくという構成をとっております。その中で、どの部分にボリュームを持たせているかが各社違うと思いました。

結論から申し上げますと、私はI社、F社、J社の3社が良いと思っています。

I社の教科書は、単元ごとのまとめで学んできたものが具体的に確認できるという点や、学んだことを今後どう活かしていきたいですかという問いもあつて良いと思いました。また、歩きスマホの危険性を伝えるページが、この教科書だけありました。現代社会の課題をきちんと捉えている点が優れていると感じました。

F社の教科書も、インターネットによる犯罪被害について、4コマ漫画で伝えている点や、自転車の安全利用の五則をイラストとともに掲載する点が良かったです。また、実際子どもたちが使

うことはないと思いますが、AEDについても、ここの教科書だけ1ページの記載をしている点が良いと思いました。

I社、F社とも、心と体のつながり、悩みの単元では、アサーティブ・コミュニケーションについての記載があり、コミュニケーションのより良いとり方についての説明がなされていて良かったです。

また、J社の教科書は、悩みの単元に具体的な悩みの対処法を記載していた点と、いじめを取り上げ、道徳との関連づけを行っている点が良いと思いました。

○委員 私も、F社、I社、J社が良いと思いました。

F社の教科書は、つなげようの項目の中に、家庭の教科や、道徳の教科の学習内容が書かれています。これは、児童たちが主体的に学ぼうとするときに、参考になると思いますので、とても良いと思いました。また、思春期の項目について、丁寧に記載していると思いました。地域安全マップをつくるという項目では、マップの作り方を具体的かつ丁寧に記載し、興味を持たせる工夫をしている点良かったです。

I社とJ社の教科書につきましても、他の教科とのつながりを意識したつくりになっていると思いました。

○委員 私は、結論から申し上げますと、F社とI社にしました。

F社の教科書を選んだ理由は、各単元がステップにより示されていることです。特にステップ4は、自分たちの生活に密着しているため、子どもたちに関心を持ってもらえるとしました。それからF社の教科書の特徴として、コンピューターやスマートフォンと健康との関係や、自転車の安全の問題などを取り上げている点良かったです。

また、I社の教科書は、巻頭のトップアスリーの記述などが関心を持ってもらえるのではないかとという点や、別の委員もおっしゃったように、歩きスマホが社会的に問題になっていますから、そういうことを取り上げている点などが良いと思いました。

○教育長 どの教科書もよくできているという印象は持っておりますが、結論のみ申し上げますと、私は、F社とI社に絞り込みを行いました。

そうしますと、F社が4名、G社が0名、H社が0名、I社が4名、J社が2名ということでございますので、次回はF社とI社の2社に絞って協議を進めたいと思いますが、よろしいでしょ

うか。

(各委員同意)

- 教育長 それでは、8月9日の協議では、F社とI社を採択候補としてその中から絞り込みを行い、8月20日の協議で最終的に1社に絞り、その上で8月27日の教育委員会で議決を行いたいと考えております。

議事の都合により暫時休憩とします。

(午前10時4分休憩)

(午前10時5分再開)

- 教育長 休憩前に引き続き会議を開きます。
次は、英語について協議をいたします。
- 委員 この教科を絞り込むのは大変でした。初めての教科であり、差をつけることが難しかったです。また、どの教科書も良くできていると思いました。
1つはF社を選びました。ここの教科書は、英語の教科だけでなく、他の教科との関連を意識しているつくりとなっています。食物連鎖や環境問題など、今の社会が抱えている問題にきちんと踏み込んでいるところが優れた点だと思いました。それから、版が大きくて見やすいほか、別冊も利用しやすいと思いました。
もう1社はJ社を選びました。これも賛否あると思うのですが、書き込みをするスペースが多いため、指導しやすいつくりになっていると思います。それから、国際理解コーナーなど、世界のつながりを意識した記述も多く見られたので、良いと思いました。
最後はK社を選びました。これは構成がホップ・ステップ・ジャンプという分かりやすい構成で、整理されていました。また、他の教科との関連を意識するつくりになっていました。
- 委員 私は、これだけの教科書会社が皆素晴らしい教科書をつくるものだということに感心いたしました。それぞれに特徴もあるため、差をつけることが難しいと思いましたが、目黒区の各学校で調査研究をされた結果を参考に比較させていただきました。
その調査研究結果の中で、それぞれの学校の先生方がプラスに

評価した点やマイナスに評価した点を数値化して比較したところ、I社、J社、F社が良いと思いました。

英語という教科は、自分自身の努力以外に向上させる手段がないものだと思いますので、教科書も繰り返して学んでいくことに重点を置いたつくりになっていることが重要だと思います。I社は、ホップ・ステップ・ジャンプという構成をとっています。ホップで学びの計画を立て、次のステップで、練習を繰り返し、最後のジャンプで、自分自身が勉強してきたものを確認するというつくりになっています。このつくりが單元ごとに一環しており、子どもたちは取り組みやすいし、先生方も教えやすいと思いました。

J社、F社の教科書についても高い評価となりましたが、I社の教科書のつくりと比較すると、先生方の力量により差が出てくるおそれがあるという印象を受けました。ただ、いずれも素晴らしい教科書だと思いますので、私はI社、J社、F社を選びました。

○委員

どの委員もおっしゃっていましたが、選ぶのが難しかったです。初めてのことでありますし、どの出版社も楽しんで英語が学べるように、イラスト、写真を多用し、巻末に単語のカードや別冊をつくるなどの工夫を凝らしており、絞り込むのが難しかったです。扱っている内容はほぼ同じでしたが、リスニングの部分は私には分かりかねるところが多く、教科書を見てだけの判断となりました。

その中で、結論から申し上げますと、F社、K社、J社の3社が私は優れていると思いました。

まず、F社の教科書は、単元の最初にゴールが設定されており、その後に4つのステップで学習するという構成ですので、児童が見通しを持って学習することができる点が良かったですし、3つ目のステップのエンジョイコミュニケーションの中で、必ずグループワークが設定されています。英語は語学なので、実際に話す機会としてグループワークを設定している点も良かったです。

K社の教科書は、F社のものと同様の構成で、ホップ・ステップ・ジャンプという構成です。また、ファン・タイムというページが各單元についており、児童達はそこに向けて学習を進めてくれると思いましたので、K社が良いと思いました。

最後はJ社です。こちらはサウンズ・アンド・レターというも

のがあり、発音などについて詳しく記載されていました。この会社だけが「THのぞの発音」と「Zのぞの発音」の違いなどについて記載されており、そこが良いと思いました。また、指示やポイントの振り返りの部分でのみ日本語で記載されているため、英語表記が多く、児童がイラストや写真を見ながら、英語に集中できるつくりになっているのが良いと思いました。

○教育長 どの教科書も良くできていると思いますが、私は、結論のみ申し上げますと、F社、I社、J社が良いと思いました。

皆様のご意見を踏まえたと、F社が4名、G社が0名、H社が0名、I社が2名、J社が4名、K社が2名、L社が0名ということでしょうか。

それでは、次回はF社、I社、J社、K社の4社に絞って協議を進めたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(各委員同意)

○教育長 それでは、8月9日の協議では、F社、I社、J社、K社を採択候補としてその中から絞り込みを行い、8月20日の協議で最終的に1社に絞り、その上で8月27日の教育委員会で議決を行いたいと考えております。

議事の都合により暫時休憩とします。

(午前10時19分休憩)

(午前10時20分再開)

○教育長 休憩前に引き続き、会議を開きます。
次に、日程第2を議題とします。

(日程第2 目黒区立幼稚園条例の一部改正について(協議事項))

○説明員 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等はございませんか。
特にないようですのでこの協議を了承します。
次に日程第3を議題とします。

(日程第3 目黒区立こども園条例の一部改正について(協議事項))

○説明員 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等はございませんか。
特にないようですのでこの協議を了承します。
次に日程第4を議題とします。

(日程第4 令和元年度目黒区教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価(平成30年度分)報告書(案)について(報告事項))

○説明員 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等はございませんか。
特にないようですのでこの報告を受けました。
次に日程第5を議題とします。

(日程第5 令和2年度隣接中学校希望入学制度の実施について(報告事項))

○説明員 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等はございませんか。
特にないようですのでこの報告を受けました。
次に日程第6を議題とします。

(日程第6 目黒区特別支援教育推進計画改定素案(たたき台)について(報告事項))

○説明員 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等はございませんか。

○委員 資料1の10ページのスクールカウンセラーによる助言のところで、取組の評価がCとなっています。その理由として、校内委員会の開催日が勤務日でないため、直接助言をもらえないケースがあったと記載されています。校内委員会の開催を決める前にスクールカウンセラーと日程の調整ができれば問題は解決すると思うのですが、いかがでしょうか。

○説明員 校内委員会は、学校ごとに、週単位や月単位で何回開催するか

を決めています。

スクールカウンセラーの出勤日につきましては、まず都費による者が出勤する曜日を決め、その後、区費による者が都費による者の出勤日以外の日に出勤する日を決めます。これにより、1週間に2日又は3日スクールカウンセラーの出勤する曜日が決まります。

このため、校内委員会の開催日は、スクールカウンセラーの出勤日に当たったとしても、一人のみの出勤となり、このような問題が出てくることとなります。

そこで、今後の課題・方向性といったしまして、記載のとおり、連携できるように、書式などの検証、検討を行っていくことが必要となります。

○委員 校内委員会に直接参加してもらうことが一番良いのではないのでしょうか。できれば直接参加できるような工夫をすべきだと思います。全ての校内委員会に参加することは難しいのかもしれませんが、できるだけ機会を与えられるよう工夫していただきたいと思います。よろしくお願いします。

○説明員 平成30年度の実績ですと、小学校12校、中学校8校でスクールカウンセラーが校内委員会に加わっている現状でございます。加わっていないところについては、他の地域での学校勤務があるために難しいなどの事情を聞いておりますが、できるだけ参加してもらえるように努めてまいりたいと思います。

○委員 資料1の11ページの大学との連携についてですが、東京大学の先端科学技術研究センターとの連携という取組は素晴らしいと思いました。こうした取組が一部の学校にとどまっているのは、どういう理由からなのでしょう。

○説明員 参加の前提となる教育環境の整備状況などもあり、今回はこのような結果となっております。

○委員 先端科学技術センターのセミナーに出席したことがありますが、先端科学技術センターは、一般の学校との連携を模索されているという印象を受けました。

全ての学校がこのような取組に参加できるようになるといいと思います。これは要望です。

○教育長 その他ご質問等ございますか。

特にないようですのでこの報告を受けました。

次に日程第7を議題とします。

(日程第7 八雲中央図書館の臨時休館について(報告事項))

○説明員 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等はございませんか。
特にないようですのでこの報告を受けました。
次に日程第8を議題とします。

(日程第8 学校給食使用前食材等の放射性物質検査の結果について(報告事項))

○説明員 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等はございませんか。
特にないようですのでこの報告を受けました。

〔 資料配布
・令和元年9月行事予定 〕

○教育長 以上で本日の定例会を閉会します。

(午前11時2分閉会)